



# 三中だより

中野区立第三中学校

第9号

平成29年1月10日発行

## 年頭所感「誰もが幸福に生きる社会の実現に向けて」

校長 齊藤 久

平成29年（2017年）がスタートいたしました。昨年の夏に開催されたブラジルのリオデジャネイロオリンピック・パラリンピックでは日本人選手の大活躍があり、2020東京大会へ向けて期待が高まる年となりました。

私が三中校区の小学校の校長として勤務していた学校で、ロンドンパラリンピック車椅子バスケットボール日本代表の増渕 倫巳（ますぶち ともみ）選手を招待して、「あきらめない心」をテーマにした講演会と車椅子バスケットボール体験教室を開催したことがありました。

講師の増渕選手は25歳までは健常者でした。大学を卒業して就職も決まり青春を謳歌していた青年でした。ところが、休日に友人と車で出かけた際、高速道路で車が故障したため、路肩に車を停車させ修理を待っていたところ、ダンプカーに追突されて大怪我を負い、救急搬送された病院のベットの上で脚が動かないことを知った時にはショックの余り、生きる希望を失ったとのことでした。彼を励まし勇気づけたのは、家族と友人たちでした。一度は生きることをあきらめた増渕選手でしたが、リハビリを兼ねて紹介された車椅子バスケットに夢中になり、次第に元気を取り戻していったとのことでした。中学校と高校でバスケットボール部に所属していたこともあり、車椅子バスケットは簡単にできると思った増渕選手でしたが、車椅子から何度となく放ったシュートは力のない放物線を描き、ゴールには届きませんでした。何よりも車椅子を操作しながらプレーする難しさや体力の消耗は想像を越えるものでした。しかし、増渕選手は、「車椅子バスケットボール日本代表」になるという目標を決め、毎日体育館へ通い、バスケットの練習と車椅子の坂道ダッシュを繰り返して体力をつけていきました。手の皮はむけ、車椅子のまま転倒し顔面を床に打ち付けることもあり、何度となくくじけそうになった増渕選手でした。周囲の励ましと協力があり、あきらめない心を持ち続け、努力を重ねていくことができました。数年後、その努力が報われ、日本代表候補の海外遠征メンバーに選ばれ、外国の選手相手に力を発揮し、日本代表に選出されました。平成24年（2012年）に開催されたロンドンパラリンピック車椅子バスケットボール日本代表としてチームの中心となって大活躍し自分の目標を達成することができました。

講演会で増渕選手は子供たちに語りかけました。車椅子の生活はとても不便なことが多く大変ですが、車椅子の生活になって気付いたことがたくさんあります。それは、人は人に支えられて生きているということです。家族や職場の人の支えがなくては、日本代表には選ばれませんでした。私は交通事故に遭い大きな怪我をして歩くことができなくなりました。しかし、そのことでたくさんの方へ感謝する気持ちを素直にもてるようになりました。また、目標を決めて、あきらめずに努力を続けていけば、たくさんの方から応援してもらえることも知りました。今、自分の周りに何かの目標に向かって努力をしている人がいれば、今度は自分が励ましてあげられる人になりたいと思います。

リオパラリンピックでも、様々なハンデキャップがある方々が力強く競技し、感動を与えてくれました。2020年には東京で開催されるオリンピック・パラリンピック大会で、「誰もが幸福に生きる社会の実現」ができるように、皆で力を合わせて、準備を進めて行きたいと思います。

## 平成28年度学校教育に関する保護者・生徒アンケート結果について 【保護者アンケート集計】

先日は、大変ご多用の中、平成28年度学校教育に関する保護者アンケートにご回答いただきありがとうございました。在籍生徒178名中151名、全体の92%の保護者の方にご回答いただいた集計結果のうち、**A（十分）、B（まあ十分）の合計の割合（%）**を前年度結果とともに下記にお示いたします。

質問項目	28年度	27年度	前年比
1 お子様は、充実した学校生活を送っている。	91.4%	92.5%	-1.1%
2 学校は、特色ある教育活動を推進している。	94.7%	91.5%	3.2%
3 学校は、一人一人の生徒のよさや可能性を伸ばす教育活動を行っている。	85.2%	84.5%	0.7%
4 学校は、生徒に学習内容の基礎・基本を身に付けさせている。	86.5%	85.1%	1.4%
5 学校は、生徒に人とかかわったり、自分の考えを伝えたりする力を育てている。	87.8%	87.1%	0.8%
6 学校は、健康づくり、体力づくりを進めている。	86.0%	85.4%	0.6%
7 学校は、環境問題にかかわる指導を行っている。	78.7%	81.8%	-3.1%
8 学校は、思いやりや優しい心を育てている。	88.6%	86.6%	2.0%
9 学校は、生徒に自他の生命を大切にすることを育てている。	90.9%	87.2%	3.7%
10 学校は、生徒に社会のルールを守る態度を育てている。	96.0%	92.3%	3.7%
11 学校は、保護者や地域の方の意見や要望を受け止め、学校改善に生かそうとしている。	93.7%	91.3%	2.4%
12 学校は、地域・保護者と協力しながら子どもを教育している。	94.0%	95.0%	-1.1%
13 学校は、学校公開等の機会や学校だより、ホームページなどで、学校の様子を地域や保護者に知らせるなど、開かれた学校づくりに努めている。	92.6%	91.0%	1.6%
14 学校は、子どもや保護者の悩みや相談に応じている。	88.4%	86.6%	1.7%
15 学校は、子どもの安全を守るための取り組みを行っている。	91.0%	89.4%	1.6%
16 教職員は、来校時や電話などの際には、親切・丁寧に対応している。	94.7%	94.5%	0.2%
17 学校は、一人一人の生徒の学習成果や生活の様子をわかりやすく伝えている。	89.2%	85.4%	3.8%
18 学校は、特別支援教育や発達障害等に関して保護者への説明をおこなっている。	62.9%	61.9%	1.0%
19 学校は、学校施設の整備や校内環境の美化に努めている。	89.1%	89.4%	-0.3%
20 学校は、生徒に将来に向けての生き方を考えさせ、計画的な進路指導を行っている。	75.0%	80.7%	-5.7%
21 学校は、土曜授業の実施方法を工夫するなどして、教育内容の充実に努めている。	84.5%	81.7%	2.8%
22 学校は、オープンキャンパスや乗り入れ指導等を通して、生徒に中学生になった自覚を持たせたり、自己有用感を高めさせたりしている。	89.1%	87.1%	2.1%
23 学校は、オープンキャンパスや乗り入れ指導等を通して、授業改善に努め、生徒の学力向上、体力向上、心の教育の充実を図っている。	86.9%	82.8%	4.1%
24 学校は、乗り入れ指導等を通して、生徒の一人ひとりに応じた指導を行い、基礎的・基本的な学習内容の定着を図っている。	73.2%	74.0%	-0.9%
25 学校は、小中連携教育のねらいや様子を、保護者に分かりやすく伝えている。	91.4%	92.5%	-1.1%

## 【生徒アンケート集計】

A（十分）、B（まあ十分）の合計の割合（％）を前年度結果とともに下記にお示しいたします。

質問項目	平成28年度			平成27年度		
	1年	2年	3年	1年	2年	3年
1 三中は、明るく楽しい学校である。	93.0%	92.9%	96.7%	92.6%	96.6%	94.6%
2 三中は、ルールを守って、けじめのある生活ができてい学校である。	90.9%	80.7%	86.9%	69.1%	82.8%	55.6%
3 三中は、あいさつがよくできる学校である。	95.6%	94.9%	100.0%	87.0%	94.8%	93.0%
4 三中は、落ち着いて学習できる学校である。	68.9%	74.6%	83.6%	73.6%	87.9%	71.4%
5 三中は、行事に熱心に取り組んでいる学校である。	95.3%	94.8%	98.4%	89.1%	98.2%	91.2%
6 三中は、友だちと安心して生活できる学校である。	90.2%	91.4%	96.7%	83.3%	91.4%	87.5%
7 三中は、いじめ防止に真剣に取り組んでいる。	95.1%	93.1%	89.3%	84.3%	90.6%	83.3%
8 三中は、部活動を熱心に取り組んでいる。	90.5%	92.6%	89.1%	94.2%	83.3%	86.5%
9 三中は、生徒会活動が活発に行われている。	92.1%	94.5%	96.5%	88.5%	83.0%	79.6%
10 三中は、将来に向けての生き方を考えさせる進路学習を行っている。	88.6%	91.2%	90.2%	94.2%	88.7%	74.5%
11 三中は、心を育てる(人権教育・道徳)教育を熱心に行っている。	88.1%	93.1%	90.2%	88.5%	92.7%	83.3%
12 三中は、総合的な学習の時間を熱心に行っている。	85.7%	96.4%	93.4%	84.6%	89.5%	78.2%
13 先生方は、質問や相談事をした時にていねいに対応してくれる。	92.3%	94.2%	89.5%	86.5%	90.4%	85.5%
14 先生方は、授業をわかりやすく教えてくれる。	86.7%	93.1%	90.0%	90.7%	84.5%	82.1%
15 私は、学校に来るのが楽しい。	77.8%	83.9%	86.9%	75.5%	87.7%	83.3%
16 私は、ルールを守って生活できている。	93.2%	89.3%	96.7%	78.2%	93.1%	94.4%
17 私は、あいさつができています。	80.0%	84.2%	100.0%	78.2%	91.4%	90.9%
18 私は、学習(教科)に積極的に取り組んでいる。	86.4%	74.1%	86.9%	74.1%	70.7%	82.1%
19 私は、道徳・総合・進路の体験を通して、心や意識を高めようと努力している。	86.7%	75.0%	88.5%	62.3%	80.7%	71.7%
20 私は、行事に熱心に取り組んでいる。	82.2%	82.8%	93.4%	83.6%	93.0%	89.3%
21 私は、学校の友だちとの関係は良好である。	81.0%	91.2%	98.4%	90.9%	94.6%	92.9%
22 私は、部活動に楽しく参加できている(参加できていた)。	78.6%	85.5%	93.0%	82.0%	88.9%	87.0%
23 私は、生徒会活動に積極的に参加・協力している。	81.6%	78.0%	82.5%	57.7%	66.7%	72.9%
24 私は、ボランティア活動を行ってよかったと思っている。(未経験者は「わからない」にマークする)	75.9%	88.9%	98.2%	90.3%	89.6%	84.0%
25 私は、家庭学習にしっかり取り組んでいる。(塾を除く)	39.1%	59.3%	73.8%	38.5%	43.1%	62.5%

### ○保護者アンケート集計結果より

「1 お子様は、充実した学校生活を送っている。(91.4%)」、「2 学校は、特色ある教育活動を推進している。(94.7%)」、「10 学校は、生徒に社会のルールを守る態度を育てている。(96.0%)」、「11 学校は、保護者や地域の方の意見や要望を受け止め、学校改善に生かそうとしている。(93.7%)」、「12 学校は、地域・保護者と協力しながら子どもを教育している。(94.0%)」、「13 学校は、学校公開等の機会や学校だより、ホームページなどで、学校の様子を地域や保護者に知らせるなど、開かれた学校づくりに努めている。(92.6%)」、「16 教職員は、来校時や電

話などの際には、親切・丁寧に対応している。(94.7%)」、「25 学校は、小中連携教育のねらいや様子を、保護者に分かりやすく伝えている。(91.4%)」の各質問項目では、昨年度同様 90%を超える保護者の方に良い評価をいただきました。また、今年度は新たに「9 学校は、生徒に自他の生命を大切にする態度を育てている。(90.9%)」、「15 学校は、子どもの安全を守るための取組を行っている。(91.0%)」の 2 項目について 90%を超える評価をいただきました。4月から学校公開や学校行事にご参加いただく中で、保護者・地域と連携を深め、特色ある教育活動を推進していった成果の一端であると考えます。一方、特別支援教育や小中連携教育についてわかりやすく伝えることの評価が 75%を下回るなど課題も明確になりました。特に、進路指導に関しては前年度比 5.7%の減少となっており、反省すべき点として素直に重く受け止めます。今後も保護者・地域の皆様との連携をより一層深めて課題解決に努めるとともに、生徒一人一人が様々な場面で活躍し、力を身につけ、さらに充実した学校生活を送ることができるよう、次年度に向けて指導法や教育課程を改善し、充実した教育活動を展開するよう教職員一同努力して参ります。

### ○生徒アンケート集計結果より

「1 三中は、明るく楽しい学校である。(94.2%)」、「3 三中は、あいさつがよくできる学校である。(96.8%)」、「5 三中は行事に熱心にとりくんでいる。(96.1%)」、「21 私は、学校の友だちとの関係は良好である。(92.2%)」、の設問では昨年同様に高い割合を示しています。さらに今年度は「6 三中は、友だちと安心して生活できる学校である。(92.7%)」、「7 三中は、いじめ防止に真剣に取り組んでいる。(92.5%)」、「8 三中は、部活動を熱心に取り組んでいる。(90.7%)」、「9 三中は、生徒会活動が活発に行われている。(94.3%)」、「11 三中は、心を育てる(人権教育・道徳)教育を熱心に行っている。(90.4%)」、「13 先生方は、質問や相談事をしたときにいてねいに対応してくれる。(92%)」、「16 私はルールを守って生活できている。(93%)」の 7 項目で新たに 90%以上の生徒が十分、まあ十分と答えています。これは、生徒一人一人の頑張りが自他共に認める三中全体としての成果につながった努力の賜と言えます。また、ここの教育の推進や規範意識を向上させる取組の充実の結果と分析しています。一方、「15 私は、学校に来るのが楽しい。」の設問では、全体としては高い数字を示していますが、1年生の数字が 77.8%であり、次年度に向けての課題と考えます。また、2 学年で「18 私は、学習(教科)に積極的に取り組んでいる。」の数値が 74.1%であり、各教科の工夫や実践を通して数値を上げていくことも来年度の課題です。塾を除く家庭学習の習慣など、ご家庭のご協力も頂きながら、今後も生活習慣や学習習慣の確立を図っていただけるよう各家庭と連携して努力してまいります。

### 学校評議員会

1 2 月 1 0 日に第二回学校評議員会を開催いたしました。本校の教育活動の取組や成果と課題等をご説明し、ご出席いただいた八束重宣様、岸哲也様、加藤礼子様、小池清美様、荻野嘉彦様からは、「学校行事の感想」、「帰国生徒と一般生徒との交流について」、「研究発表について」、「生徒のボランティアについて」、「生徒の授業態度や学校生活、積極性について」等、お褒めの言葉やご助言をいただきました。学校教育に関する保護者アンケートとともに、今後の学校運営の参考とさせていただき、地域・保護者とともに歩む学校づくりを推進して参ります。

---

### 今後の主な予定

1月14日(土) 学校公開	2月27日(月) 定期考査(社・技家・数)
1月25日(水) 2年スキー教室(～27日)	2月28日(火) 定期考査(国・美・理)
2月 2日(木) 1年校外学習	3月 1日(水) 定期考査(音・英・保体)
2月18日(土) 学校公開 新入生説明会	